支援プログラム　別紙1　　おひさま年間療育内容表(活動・遊び)

☆年齢ではなく、個々の発達に合わせて内容を組む　☆ベーシックなもののみ記載しているため、展開や応用などをして、各クラスに合わせた内容にする

		年　間
健康・生活	ねらい	**◎生活リズムを整える** **◎分かりやすい環境の中で安心して過ごす** **◎基本的な生活習慣の自立を図る**
	支援内容	**・家庭と協力し、生活リズムを整え、食事、排泄、遊び、睡眠など生理的基盤をつくるようにする。** **・心身の健康状態を把握し、病気や異常を早期発見して状況にあった対応をする。** **・見通しを持てる環境を整える。** **・一人ひとりに合った関わりや支援をしていき、身の回りのことが少しでも自分でできるようにする。** **○健康** ・子どもの小さなサインから心身の異変に気付けるよう、細かな観察を行う ・6月～9月は、体力を消耗しやすいため休息がとれるよう午睡を設定する ・季節の変わり目は衣服の調整をする **○身支度** ・持ち物を始末しやすいよう環境を整え、一人ひとりの子どもに合わせた援助を行う ・身支度を大人と一緒に行い、徐々に援助を減らして見守りを多くする ・1人でやろうとする気持ちを大事にし自発を待つ **○排泄** ・トイレでの成功体験が積めるよう、排泄の間隔を大人が図ったり、定時で誘ったり、尿意を感 じるまで待ったりする **○食事** ・偏食や咀嚼、嚥下、食事動作で個々に合わせた支援を提供し、食べてみたいという気持ちを引き出す **○衣服の着脱** ・1人で行えるような工夫と援助をし、徐々に見守りを増やしていく
運動・感覚	ねらい	**◎いろいろな遊び、生活を通して身体を動かす経験をすることで、自分の身体をコントロールできるようになる**
	○支援内容	**・全身を使う遊びや活動を通して、身体を動かす楽しさが味わえるようにする。** **・感覚統合の視点を取り入れた遊びや活動を展開して身体の使い方が分かるようにする。** **○粗大運動** ・身体を大きく動かす遊びを取り入れ、楽しく運動機能を伸ばす **○手先の運動** ・机上の活動や玩具を用意し、発達に合わせた経験が積めるようにする **○感触** ・好きなものを介して、様々な感触に触れられるよう工夫する
認知・行動	ねらい	**◎分かることが増える** **◎椅子に座って話を聞く、先生の見本を見る、順番を待つなど、集団生活のルールを経験し、自分で分かって動くことが増える** **◎理解したことが繋がり、応用力がつく**
	支援内容	**・見通しを持てる環境を整え、集団生活のルールが経験できるようにする。** **・子どもの興味、関心が持てるような活動や遊びを通して、いろいろな経験ができるようにする。** **・一人ひとりに合ったコミュニケーション手段を用い、自分から分かって動けるように工夫し、見守る。** **・できたことを認め喜び合い、「できた」という満足感が持てるようにし、次への動きに繋がるようにする。** **○理解** ・日常生活のなかで身近なものを通して、持ち物や食べ物などの物の名前、数、大きさなどの違いが分かるよう工夫する ・活動や遊びの中で展開をしていき、理解の幅を広げられるようにする **○行動** ・一つひとつの行動に言葉をつけたり、視覚支援をしたりして理解していることと実際の動きが繋がるようにする ・誤学習している行動は修正し、正しい動きを伝える **○集団** ・みんなで一緒に行動する楽しさや嬉しさを感じられるような場を提供する
言語・コミュニケーション	ねらい	**◎自分の思いを言葉や動作などで表現できるようになる** **◎コミュニケーションの便利さと楽しさを知る**
	支援内容	**・子どもから出た言葉や動作を受け止め、伝わった喜びを感じ、自分から伝えようとする気持ちを育てる。** **・生活や遊びの中で必要なやり取りを知らせ、伝わりやすい表現で伝えられるようにする。** **○拒否・要求** ・本人なりの方法で、気持ちを表現する援助をする ・意思表示と言葉を繋げ、伝えたら伝わった嬉しさを感じられるような支援をする **○相手への発信** ・大人は気持ちを代弁し、気持ちを受け止める ・気持ちと言葉が一致するように、場面に合った支援をする **○相手からの受け取り** ・自分からの発信時に相手の反応を見られるよう工夫し、やり取りになるような支援を提供する
人間関係・社会性	ねらい	**◎親子の愛着関係が深まる** **◎保育者との信頼関係を深める** **◎友達に関心を持ち、一緒に過ごしたり、遊んだりする** **◎人と関わる中で気持ちのコントロールの経験をする**
	支援内容	**・ふれあい遊びや活動などを通して、親子で楽しんで遊ぶ経験ができるようにする。** **・保育者との日々のやり取りや遊びを一緒に楽しむことで信頼関係を築く。** **・友達を意識できるような機会を作る。** **・保育者が仲介し友達との関わり方を伝える。** **・友達と楽しんで遊ぶ機会を作り、見守る。** **・思いが通らなかったときなどに大人に気持ちを受け止めてもらって落ち着くなど、気持ちのコントロールの経験ができるようにする。** **○保護者** ・子どもが保護者に向けて思いを発信したり、楽しさを共有できるような場を提供する **○保育者** ・保護者との関係性を基盤に、家族以外の大人にも向けて思いを発信したり、楽しさを共有できるような場を提供する **○友達** ・活動や遊びの中で、友達を見る機会を設け、興味が持てるようにしていく ・一緒に遊んだり何かをすることを、楽しいと感じられるよう仲介する

月間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動	≪感覚統合≫ ・オーシャンスイング ・カラフルマット ・ハンモック ・毛布そり ・箱車		≪シャボン玉≫	≪水遊び≫ ・簡易プール ・たらい ・玩具 ・スプリンクラー				≪運動会ごっこ≫ ・かけっこ ・玉入れ ・体操				
		≪サーキット≫										
		≪散歩≫										
		≪新聞遊び≫ ・破り ・ちぎり ・プール		≪感触遊び≫ ・小麦粉粘土 ・スライム ・泡 ・ボディーペインティング ・絵の具 ・泥								
			≪1工程の製作①≫ ・シール ・絵の具					≪1工程の製作②≫ ・のり ・シール ・マーカー	≪2行程の製作①≫ ・のり ・シール ・マーカー	≪1工程の製作③≫ ・はさみ	≪2行程の製作②≫ ・はさみ ・のり ・シール ・マーカー	
							≪ごっこ遊び≫ ・買い物 ・お店屋さん	≪簡単なゲーム≫ ・的あて ・ボウリング		≪グループ活動≫ 単独クラス合同	≪ルールのある遊び≫ ・いす取りゲーム ・いろいろぼうや ・しっぽとり	
							≪リトミック≫					
遊び	≪感覚統合器具≫ ・ポニースイング ・トランポリン ・カラフルマット ・巧技台											
						・モンキースイング ・フロッグスイング						
	≪ボールプール≫											
	≪戸外遊び≫ ・総合遊具 ・ブランコ ・砂場 ・三輪車 ・コンビカー											
	≪室内遊び≫ ・プラレール ・ブロック ・ままごとセット ・積み木 ・絵本 ・課題玩具											
			・パズル ・お絵描き ・粘土									
		☆　適宜、活動でやった内容を自由遊びで提供していく										